

HOME SWAN

電気圧力鍋 2.5L

SDA-60(RE)

取扱説明書

家庭用

〈ご使用前に必ずお読みください〉

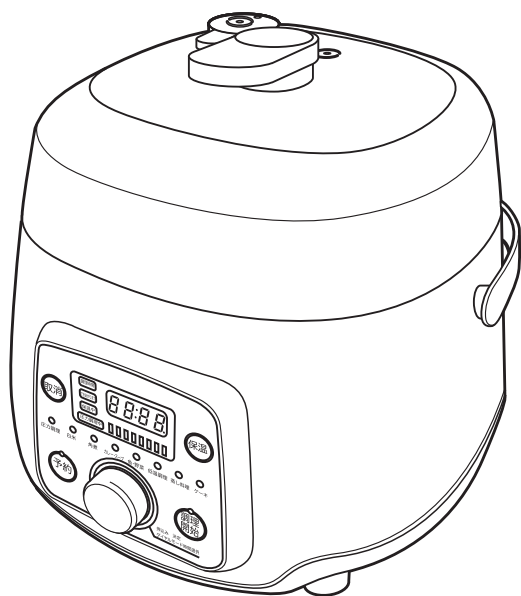
このたびは、電気圧力鍋をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

●電気圧力鍋は内部が高圧になるため、取り扱いを誤るとやけどやけがをする恐れがあります。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、取扱説明書はそのあと大切に保管し、わからない時は再読してください。

●本製品は一般家庭で使用するためのものです。

●本製品は日本国内専用です。

定格100V以外ではご使用できません。



もくじ

ページ

はじめに

安全上のご注意	1～3
各部の名称・仕様	4～9

ご使用方法

各モード・予約について	10
調理時間・調理中断について	11
圧力調理 使用方法	12～13
角煮 カレー・スープ 魚・野菜 使用方法	14～15
白米 使用方法	16～18
低温調理〈ヨーグルト〉 使用方法	19～20
低温調理 使用方法	20
蒸し料理 使用方法	21～22
ケーキ 使用方法	23～24
保温について	25
お手入れのしかた	26～27
こんなときは	28～30
保証書	31

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ずご記入をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分し、明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤ると、障害または物的損害が発生する可能性があります。

記号について

⊘ 記号は、「禁止」の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



接触禁止



分解禁止

● 記号は、行為を「強制」したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグを抜く



一般的な指示

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。
※イラストは実際の形状と異なります。

警告



分解禁止

●修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。



禁止

●子供や、介護の必要な方、操作が不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使わないでください。

やけどや感電などけがをする恐れがあります。



ぬれ手禁止

●電源プラグはぬれた手で抜き差しをしないでください。

感電の恐れがあります。



強制

●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

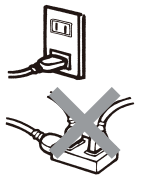
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



強制

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。また、火災・感電の原因になります。



交流100V
15A以上



強制

●傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

●電源プラグなどに金属やほこりなどのゴミを付着させないでください。

感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

●本製品を水に浸けたり、水をかけたりしないでください。

ショートや感電の恐れがあります。



禁止

●電源コードを破損させたり、加工(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟みこむなど)しないでください。

電源コードが傷付いて、火災・感電の原因になります。

●ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

警告



●異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。

そのまま使用すると、火災・感電・けがの恐れがあります。

〈異常・故障例〉

- ・ご使用中、電源コード、電源プラグが異常に熱くなる。
- ・本製品から煙が出たり、こげくさいにおいがする。
- ・本製品の一部に割れ、ゆりみ、がたつきがある。
- ・内がまが変形している。
- ・その他の異常や故障がある。



接触禁止

●使用中・使用直後しばらくは、高温部に触れないでください。やけどをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



接触禁止

●持ち運ぶ際は、中に物が入っている場合はふたをしっかり閉めてください。

中身がこぼれてやけどや故障の原因になります。



禁止

●調理以外の用途には使用しないでください。

やけどやけがをする恐れがあります。



禁止

●専用の内がま以外は使用しないでください。

故障や異常動作の原因になります。



禁止

●調理中は無理にふたを開けたり、動かしたりしないでください。

やけどやけがの原因になります。また、圧力がからず調理がうまくできなくなります。



禁止

●圧力開閉つまみ・圧力ピン付近に顔や手を近づけないでください。

けが・やけどの原因になります。



禁止

●空炊きをしないでください。

故障や変形の原因になります。



●ふたを開けるときは、蒸気に注意してください。

やけどをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火する原因になります。



禁止

●電源コードの差し込み口に異物を入れないでください。

火災・事故の原因になります。



禁止

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。

火災の原因になります。



禁止

●取り扱いはいねいに行ってください。

ぶつかけたり、落としたりなどの強い衝撃を与えないでください。本体の故障の原因になります。又、持ち運びは必ず本体を持ってください。



強制

●お手入れは冷めてから行ってください。

高温部に触れ、やけどをする恐れがあります。



禁止

●内がまが変形した場合は、使用しないでください。

故障や異常動作の原因になります。



指示

●電源プラグ・差し込み口は定期的にはほこりをとってください。

火災の原因になります。

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠ 警 告



禁 止

- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
火災・故障の原因になります。



禁 止

- レトルトパックやアルミパックなどを入れて調理しないでください。
破損・事故の原因になります。



禁 止

- 電源プラグをなめないでください。
乳幼児が誤ってなめないようにご注意ください。
感電・誤飲の原因になります。



禁 止

- ご使用前に、必ず各部の状態を確認してください。
やけどや事故の原因になります。
・圧力開閉つまみ
・圧力ピン
・ふた
・ふたパッキン
材料や汚れがつかっていないかよく確認してください。



指 示

- 蒸気を排出してからふたを開けてください。

けが・やけどの原因になります。
調理終了のブザーが鳴っても圧力が残っている場合があり、ふたが飛んだり、調理物が吹き出す可能性がありますので、必ず圧力開閉つまみを排出に合わせ、蒸気を排出してからふたを開けてください。



指 示

- カレーやシチューなど粘り気の強いものは圧力調理しないでください。

カレーやシチューは具材のみ圧力調理した後、ふたを開けてからルウを入れてください。



禁 止

- 本体の水洗いはしないでください。
火災・感電の原因になります。



禁 止

- 重曹や油など熱反応で急激に発泡するものは調理しないでください。
ふきこぼれ、やけど・故障の原因になります。

⚠ 注 意



指 示

- 付属の電源コードを必ず使用してください。また、他の製品には使用しないでください。
感電・火災の原因になります。



指 示

- 持ち運ぶときは本体の取っ手を両手で持ち、ふたのハンドルは使用しないでください。
けが・やけどの原因になります。



禁 止

- 取っ手やハンドルにガタつきがあるときは使用しないでください。
けが・やけどの原因になります。



指 示

- ハンドルなどが熱くなっているときはミトンなどを使用してください。



禁 止

- サーモスタットのリセットなどの誤動作をふせぐために、タイマーなど自動的に電源のON/OFFを行うような電源装置には接続しないでください。
火災の原因になります。



指 示

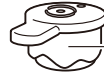
- 壁や家具からは20cm以上離して使用してください。
火災の原因になります。



禁 止

- 火気や湿気のあるところ、直射日光のあたる場所で使用しないでください。
変形・変色の原因になります。

各部の名称



圧力開閉つまみ

ハンドル

圧カピン

ふた

ふたパッキン

内がま

調理
MAX
白米
CUP
4
3
豆類

ヒータープレート

本体

取っ手

操作パネル

背面

電源プラグ

水滴タンク

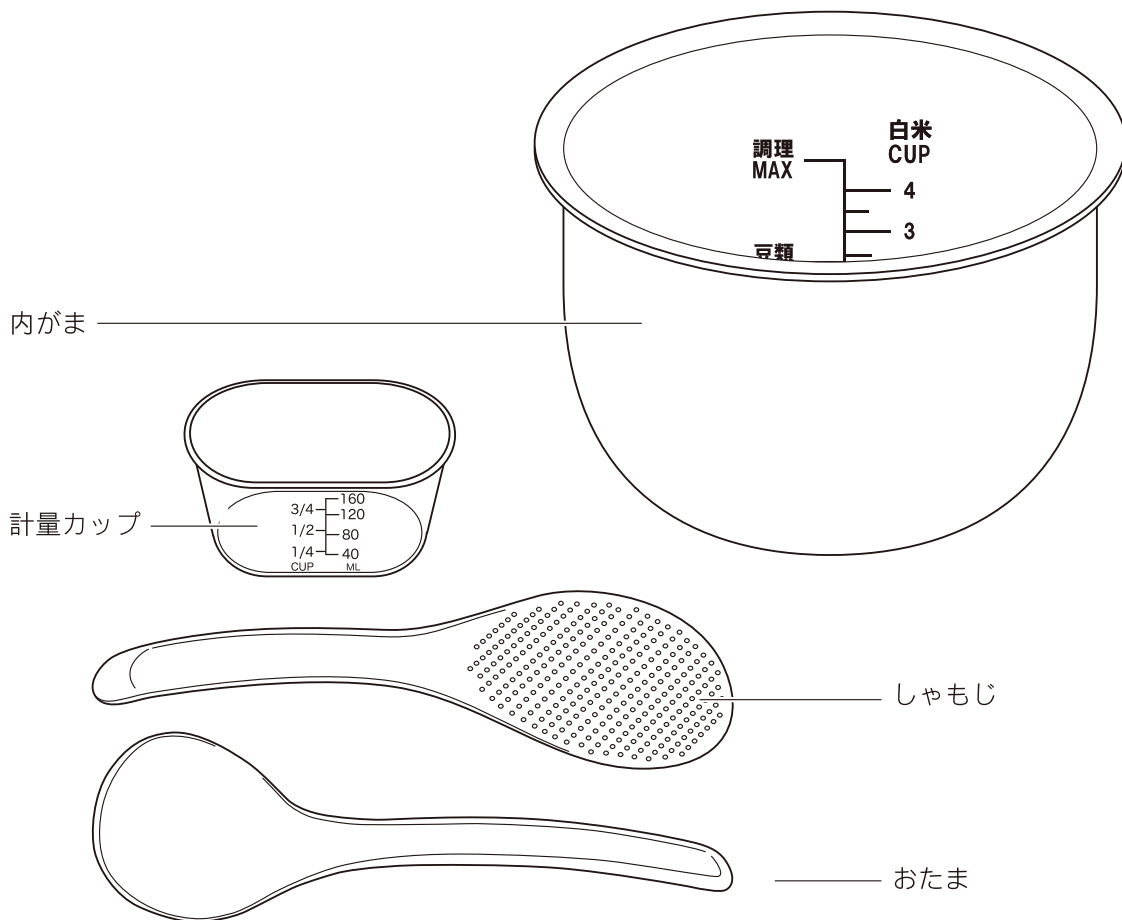
電源コード

コード差し込み口

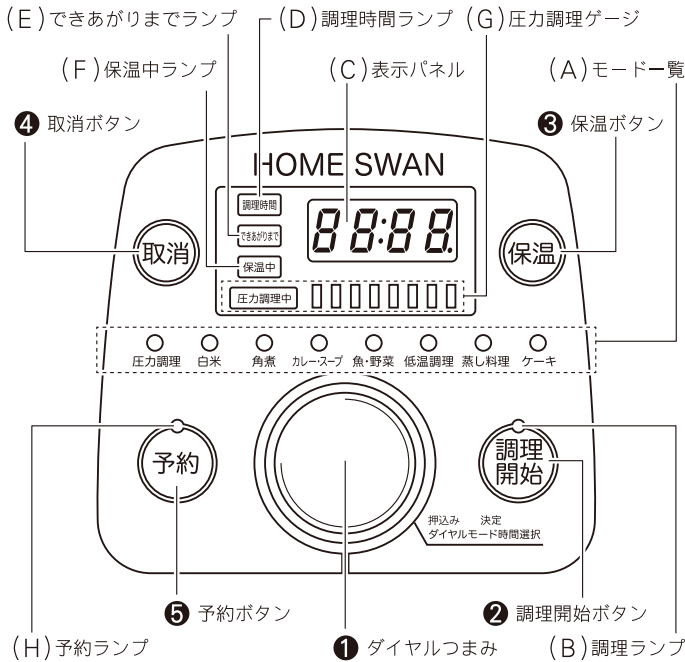
仕 様

品 名	HOME SWAN 電気圧力鍋 2.5L
品 番	SDA-60(RE)
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	600W
製 品 サ イ ズ (約)	幅240×奥行280×高さ250mm
製 品 重 量 (約)	2,960g
電 源 コード の 長 さ (約)	1.4m
材 質	本体：ポリプロピレン 内がま：アルミ板（フッ素樹脂塗装）

付属品



パネル仕様



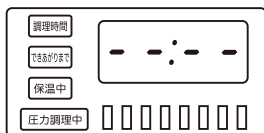
ランプ表示一覧

(A)モード一覧	選択中のモードのランプが点灯します。
(B)調理ランプ	調理中にランプが点灯します。
(C)表示パネル	調理時間、予約時間などが表示されます。
(D)調理時間ランプ	調理時間設定中に点灯します。
(E)できあがりまでランプ	調理中にランプが点灯します。
(F)保温中ランプ	保温中に点灯します。
(G)圧力調理ゲージ	調理時間に対応してゲージが進行します。
(H)予約ランプ	予約中に点灯します。

操作一覧

① ダイヤルつまみ	ダイヤルを回してモード、時間を設定します。 ダイヤル押し込みでモードを決定します。
② 調理開始ボタン	調理開始時に押します。
③ 保温ボタン	食材を保温する時に押します。 ※調理終了後は自動で保温モードになります。
④ 取消ボタン	調理中、モード選択、予約、保温などの設定を取り消す時に押します。
⑤ 予約ボタン	調理終了時間を設定する時に押します。 ※1～24時間の間で設定できます。

(C)表示パネル



スタンバイモード



時間設定中



調理中



保温中

※できあがりまでの時間

設定した時間に加圧と減圧にかかる時間を加えた時間が表示されます。
カウントダウンが0になると調理終了です。

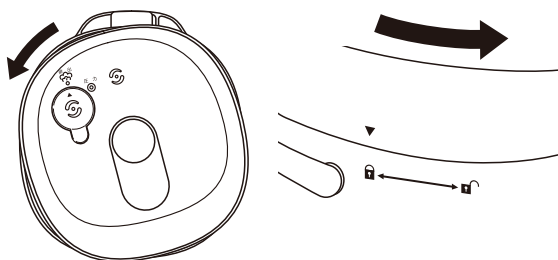
※保温継続時間を表示します。

ご使用の前に

ふたの開閉について

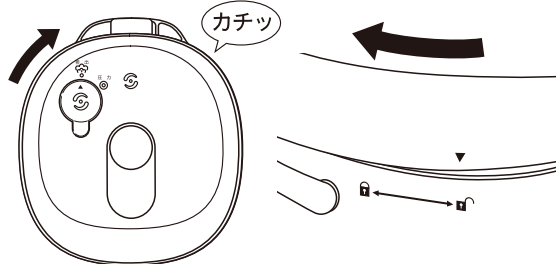
開け方

ふたの▼マークと本体の🔒マークが合わさっている位置から反時計回りに回して開けてください。



閉め方

ふたの▼マークと本体の🔒マークが合う位置ではめ合わせます。時計回りにふたを回し、▼マークを🔒に合わせてください。

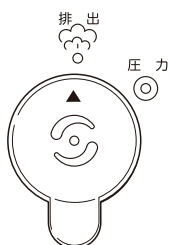


圧力開閉つまみについて

排出

蒸気を排出します。ふた開閉時は排出に合わせてください。

※加熱・加圧中に圧力から排出にすると蒸気がふき出る場合があります。やけどに注意してください。



圧力

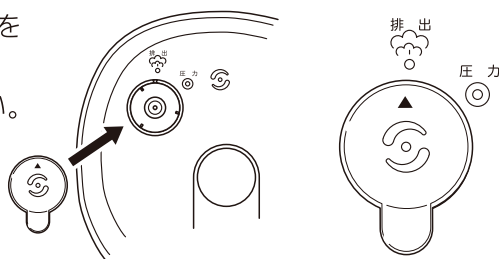
内部圧力を一定に保ちます。調理時は必ず「圧力」の位置に合わせてください。



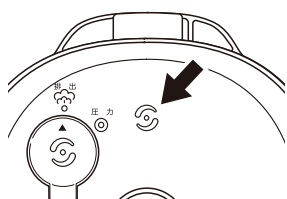
圧力開閉つまみの取り付け方

つまみの▲印を排出☼マークに合わせて、つまみを差し込みます。

調理開始する際は圧力◎マークに合わせてください。



圧力ピンについて



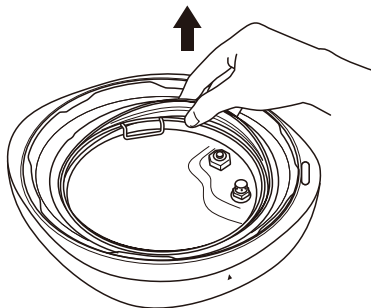
- ふたの中央に圧力ピンがあります。
 - 圧力がかかっていない時は圧力ピンが下がっています。
 - 圧力がかかっている時は圧力ピンが上がっています。
- ※加圧中、圧力ピンが上がりきるまでに「シュー」という音がしますが、蒸気により圧力がかかっている音で不具合ではありません。

ご使用の前に

パッキンの取り外し、取り付け方

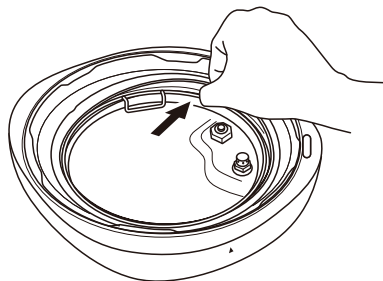
取り外し方

パッキンをつまんで引っ張り上げます。



取り付け方

パッキンの内側の凹みを、ふた内側のリングにはまるように取り付けます。

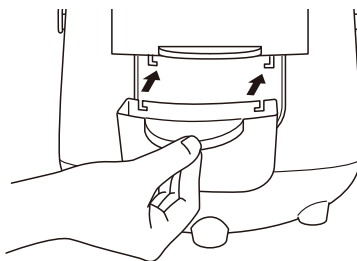
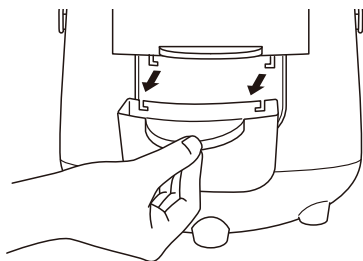


ご注意

- 強く引っ張らないでください。パッキンが切れたり、ゆるんだりします。
- パッキンは必ず取り付けてください。蒸気が漏れて、圧力がかかりません。

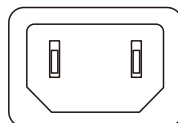
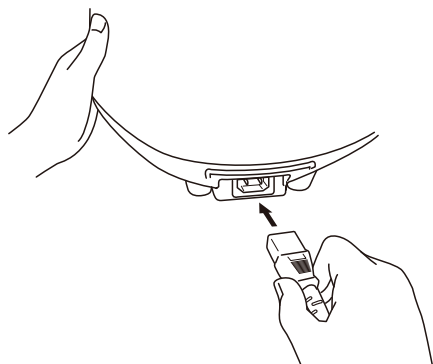
水滴タンクの取り外し方、取り付け方

- つまみをつかみまっすぐ引き抜きます。取り付けるときはまっすぐ差し込みます。

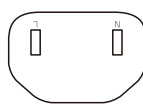


電源コード・プラグの差し込み方、抜き方

- 電源コードの器体側のプラグをしっかり持ち、本体をおさえながら奥まで差し込んでください。



上

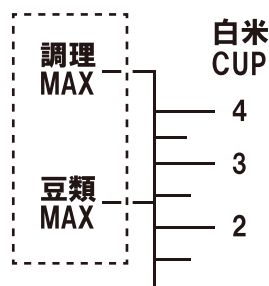


下

ご使用の前に

規定量について

- 内がまの「調理 MAX」の線以下で材料を入れてください。
- 豆類や麺類のような調理によって分量が増えるものは、「豆類 MAX」の線以下にしてください。



ご注意

- 内がまの3分の2以上の調理物を入れて調理しないでください。
- 豆類や麺類のような調理によって分量が増えるものは、3分の1以上の調理物を入れて調理しないでください。

内がまについて

末長くお使いいただくために、次のことをお守りください。

ポイント 1

内がまを本体にきちんとセットする

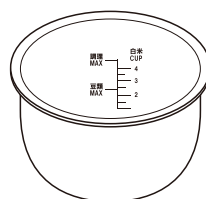


内がま外側や縁の水滴や米粒・異物を拭き取ります。

内がまを矢印のように2～3回動かし内がまとヒータープレートと密着させます。

ポイント 2

変形した内がまは使わない



落下や強い力により変形した場合、故障の原因となります。
変形した内がまのままご使用いただくと炊きあがらないなどの不具合につながります。

ポイント 3

内がまで洗米をしない

フッ素コーティングがはがれやすくなりますので、洗米はボウルなどで行ってから内がまに移してください。

ポイント 4


重曹や油など熱反応で急激に発泡するものは使用しないでください。

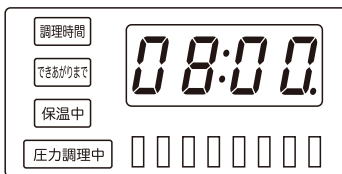
ふきこぼれ、やけど・故障の原因になります。

各モードについて

No.	モード名	初期設定時間		できあがりまでの時間
1	圧力調理	00:15	煮物などの調理にあったモードです。	設定時間 + 加圧時間 + 減圧時間
2	白米	--:--	白米を炊くモードです。	時間は炊飯量によって 自動調整されます。
3	角煮	00:25	角煮の調理に適した時間が設定された 圧力調理のモードです。	設定時間 + 加圧時間 + 減圧時間
4	カレー・スープ	00:05	カレー・シチュー・スープなどの調理に 適した時間が設定された圧力調理のモード です。	設定時間 + 加圧時間 + 減圧時間
5	魚・野菜	00:05	魚・野菜の調理に適した時間が設定された モードです。	設定時間 + 加圧時間 + 減圧時間
6	低温調理 (約 40℃)	08:00	低温調理用のモードです。 ヨーグルトを作るのに適した時間が設定 されています。	設定時間
7	蒸し料理	00:10	蒸し料理に適したモードです。	設定時間 + 加圧時間 + 減圧時間
8	ケーキ	00:50	ケーキを作るモードです。	設定時間

予約について

- モード選択後、調理時間設定を設定したら  ボタンを押します。(予約のランプが点滅します)
- 「予約時間(1~24時間)」を設定します。



- 表示されている時間に調理が完了します。
※左の場合は8時間後になります。

- 「調理開始」ボタンを押して、予約完了です。(※ダイヤルつまみと予約のランプが点灯します)
※予約時間選択中にダイヤルを押し込むとリセットされます。

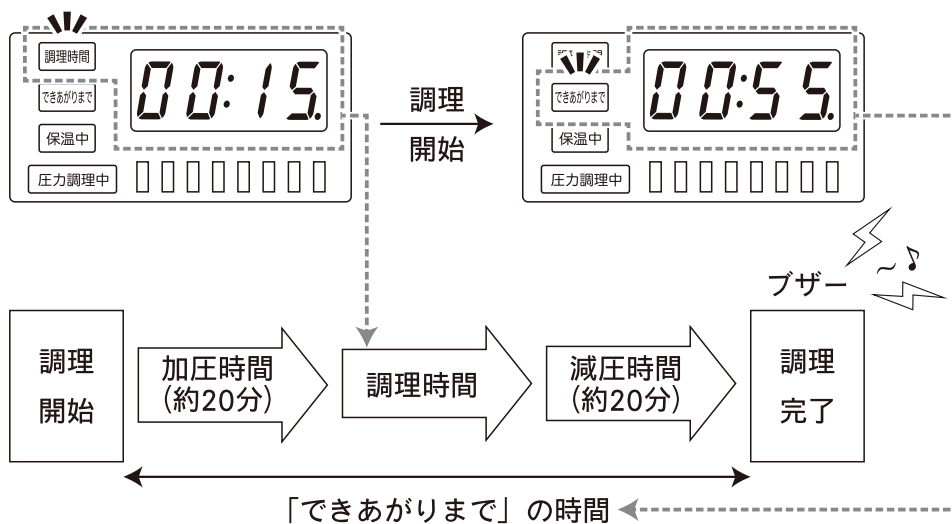
ご注意

- 調理のできあがりまでの時間より予約時間が短い場合は、すぐに調理が開始され、パネルにはできあがりまでの時間が表示されます。

調理時間・調理中断について

調理時間について

- 調理にかかる時間は設定する調理時間とは異なります。
- 調理開始すると、「設定した調理時間」に「加圧」と「減圧」にかかる時間を加えた時間が表示されます。



調理を中断する場合

※やむをえず途中で調理を中断する場合は、以下の手順を守って蒸気を排出してください。
※周囲に人、ペットがいない状態かつ、燃えやすい物や溶けやすい物がないことを確認してください。

1. 取消ボタンを押して5分以上冷まします。
2. 厚手の布をかけます。
3. ミトンなどをはめた手で圧力開閉つまみを「排出」に合わせます。
4. 蒸気が出なくなったら、ふたを開けます。

ご注意

- 勢いよく蒸気が出ますので、やけどなどに注意してください。

使用方法 [圧力調理]

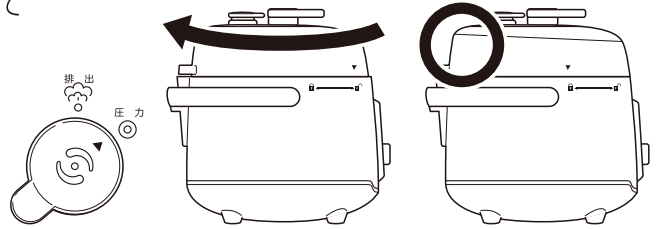
1. 下ごしらえをする

- 材料をそれぞれ適した大きさに切り、調味料はしっかり混ぜ合わせておきます。
- 用意した材料を全て内がまに入れてください。

2. 内がまをセットしてふたを閉める

- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の□を合わせてはめ、🔒まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「圧力◎」に合わせて

ください。
※必ず圧力開閉つまみの確認をしてください。
「排出🌀」になっている場合、蒸気がもれて圧力調理ができません。

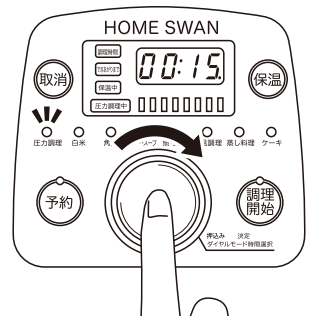


3. 電源コードを接続する

- 差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

4. 圧力モードを選択する

- ダイヤルを回し、「圧力調理」を選び、ダイヤルを押し込み、モードを決定してください。
- 「圧力調理ランプ」とパネルの「00:15」が点滅します。

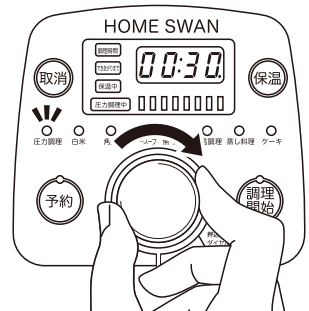


5. 調理時間を設定する

- ダイヤルを回して、調理時間を設定してください。
- ※ここで設定した「調理時間」に「加圧」「減圧」の時間を加えた時間が「できあがりまで」の時間になります。

1～10分：1分単位
10分～1時間：5分単位

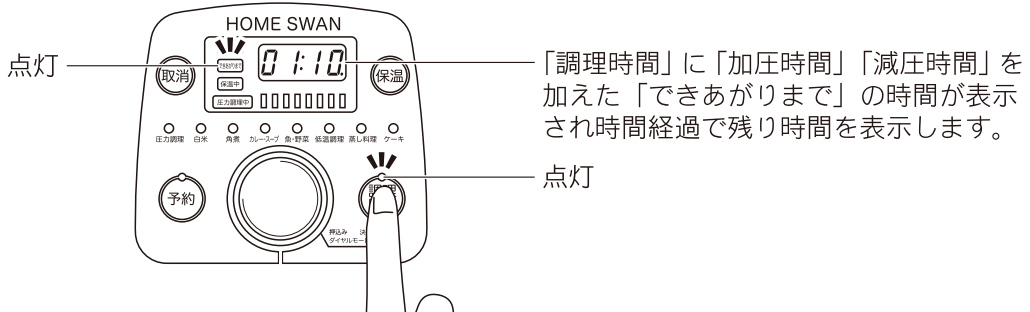
で調理時間が設定できます。



使用方法 [圧力調理]

6. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



「調理時間」に「加圧時間」「減圧時間」を加えた「できあがりまで」の時間が表示され時間経過で残り時間を表示します。

7. 調理中

- 調理が始まると、圧力ピンが蒸気によってふさがります。
その際、蒸気が少しもれる音がしますが不具合ではありません。
※音がしはじめてから、10分以上ピンの辺りから音がする場合は圧力開閉つまみの確認をしてください。
- 途中で調理を中断する場合は、11ページの「調理を中断する場合」の方法に従って蒸気を抜いてからふたを開けてください。

8. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴り、自動で保温に切り替わります。
- 圧力開閉つまみを「排出」に合わせて、ふたを開けます。

9. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

ご注意

- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

使用方法 [角煮 カレー・スープ 魚・野菜]

1. 下ごしらえをする

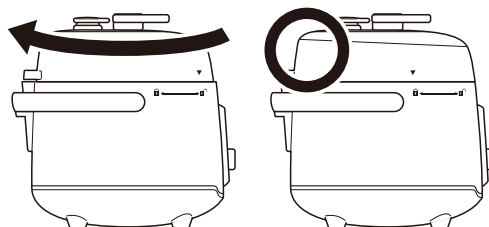
- 材料をそれぞれ適した大きさに切り、調味料はしっかり混ぜ合わせておきます。
- 用意した材料を全て内がまに入れてください。

2. 内がまをセットしてふたを閉める

- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の□を合わせてはめ、🔒まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「圧力◎」に合わせてください。

※必ず圧力開閉つまみの確認をしてください。

「排出☉」になっている場合、蒸気がもれて圧力調理ができません。

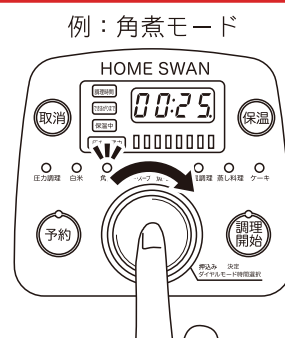


3. 電源コードを接続する

- 差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

4. 調理モードを選択する

- ダイヤルを回し、調理物のモードを選び、ダイヤルを押し込み、モードを決定してください。
- 各モード名のランプと表示パネルが点滅し、調理時間ランプが点灯します。

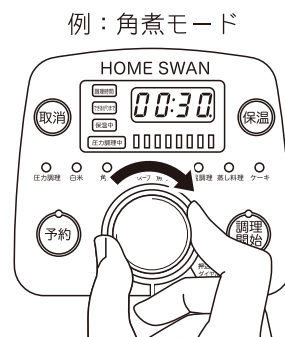


5. 調理時間を設定する

- ダイヤルを回して、調理時間を設定してください。
- ※ここで設定した「調理時間」に「加圧」「減圧」の時間を加えた時間が「できあがりまで」の時間になります。

1～10分：1分単位
10分～1時間：5分単位

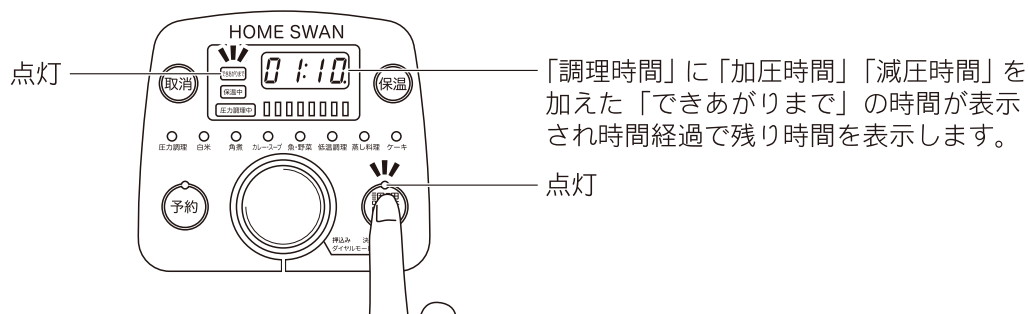
で調理時間が設定できます。



使用方法 [角煮 カレー・スープ 魚・野菜]

6. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



7. 調理中

- 調理が始まると、圧力ピンが蒸気によってふさがります。
その際、蒸気が少しもれる音がしますが不具合ではありません。
※音がしはじめてから、10分以上ピンの辺りから音がする場合は圧力開閉つまみの確認をしてください。
- 途中で調理を中断する場合は、11ページの「調理を中断する場合」の方法に従って蒸気を抜いてからふたを開けてください。

8. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴り、自動で保温に切り替わります。
- 圧力開閉つまみを「排出」に合わせて、ふたを開けます。

9. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

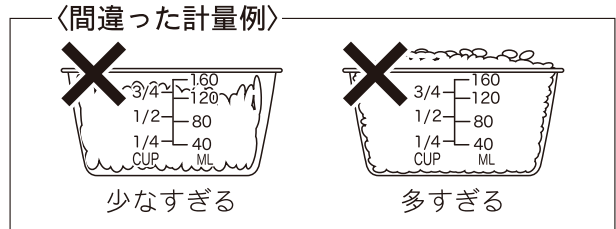
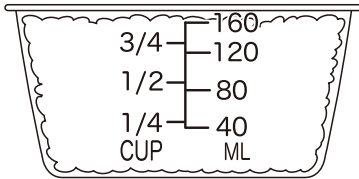
ご注意

- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

使用方法 [白米]

1. お米をはかる

- 付属のカップでお米の分量をはかります。(1合～4合まで)
1合はカップ満杯すりきりです。



2. 洗米する

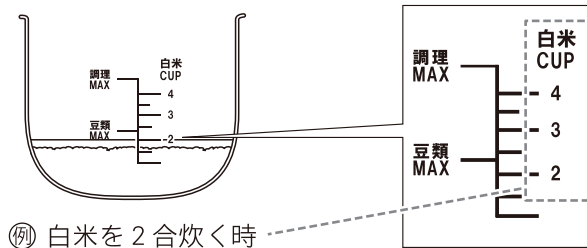
- はかったお米をボウルなどに入れ、洗米してください。

ご注意

- お湯(35℃以上)で洗米しないでください。
- 付属の内がまで洗米しないでください。

3. 水加減を調整する

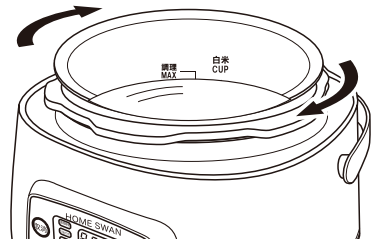
- 洗米したお米を内がまに入れ、水平なところで、内がまのCUPの目盛りに合わせて水加減を調整します。



4. 内がまをセットする



内がま外側や縁の水滴や
米粒・異物を拭き取ります。



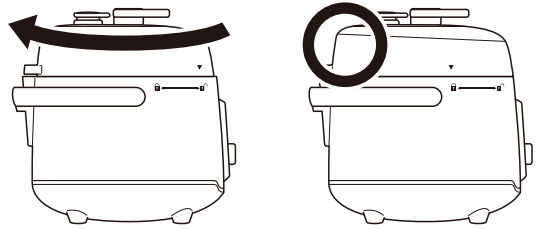
内がまを矢印のように2～3回
動かし内がまとヒータープレート
を密着させます。

使用方法 [白米]

5. ふたを確実に閉めて電源プラグを差し込む

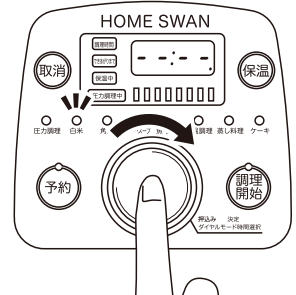
- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の■を合わせてはめ、🔒まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「圧力◎」に合わせてください。

※必ず圧力開閉つまみの確認をしてください。
「排出☐」になっている場合、蒸気もれて圧力調理ができません。
差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



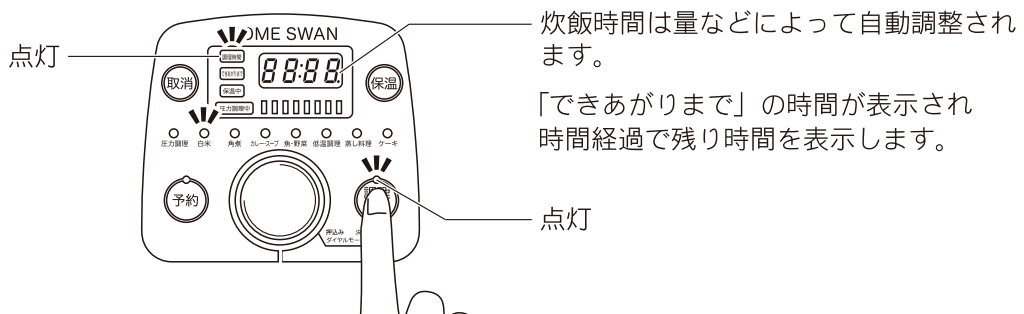
6. 白米モードを選択する

- ダイヤルを回し、「白米」に合わせてください。
- 「白米ランプ」とパネルの「- - -」が点滅します。



7. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



8. 調理中

- 調理が始まると、圧力ピンが蒸気によってふさがります。その際、蒸気が少しもれる音がしますが不具合ではありません。
※音がしはじめてから、10分以上ピンの辺りから音がする場合は圧力開閉つまみの確認をしてください。
- 途中で調理を中断する場合は、11ページの「調理を中断する場合」の方法に従って蒸気を抜いてからふたを開けてください。

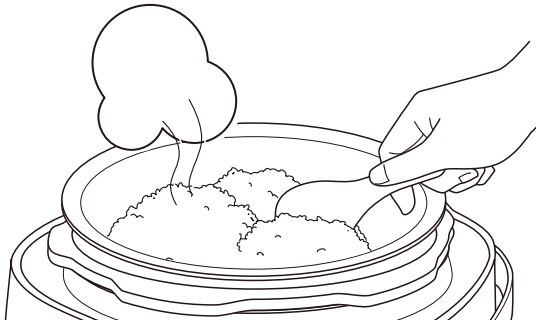
使用方法 [白米]

9. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴り、自動で保温に切り替わります。
- 圧力開閉つまみを「排出 ☞」に合わせて、ふたを開けます。
- 炊きあがったら、できるだけ早めにごはん全体をほぐします。
- 炊飯の状態により、炊きあがったごはんの底面がうすく焦げることがあります。
- 炊飯中の熱対流により、炊きあがったごはんの表面が凹凸することがあります。

ご注意

- 炊きあがった直後にふたを開ける時は、蒸気によるやけどに気をつけてください。



- 底からすくい上げるように全体をほぐし、余分な水分を逃がします。
(そのまま保温する場合も、いったんごはんをほぐすと保温時に生じる露も減ります)

※ごはんをほぐす時に内がまが回転する場合は、内がまをミトンなどで押さえると回転防止やかま底(外側)の傷つきを抑えることができます。

10. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

ご注意

- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

使用方法 [低温調理〈ヨーグルト〉]

1. 消毒する

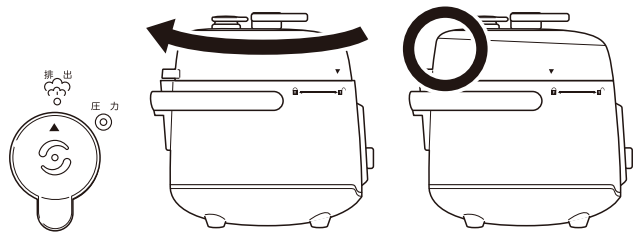
- 内がま、ふた、パッキンを熱湯で消毒してください。

2. 牛乳とヨーグルトを混ぜる

- 牛乳1000ml、ヨーグルト(プレーン) 100gを内がまに入れて、熱湯消毒した木ベラなどでよくかき混ぜてください。

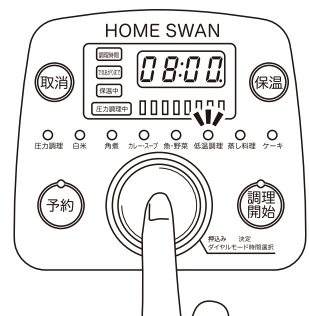
3. ふたを閉めてコンセントを差し込む

- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の■を合わせてはめ、■まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「排出」に合せてください。
- 差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



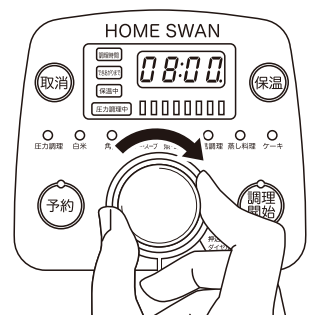
4. 「低温調理」を選択する

- ダイヤルを回し、「低温調理」を選び、ダイヤルを押し込みモードを決定してください。
- 「低温調理ランプ」とパネルの「08:00」が点滅します。



5. 調理時間を設定する

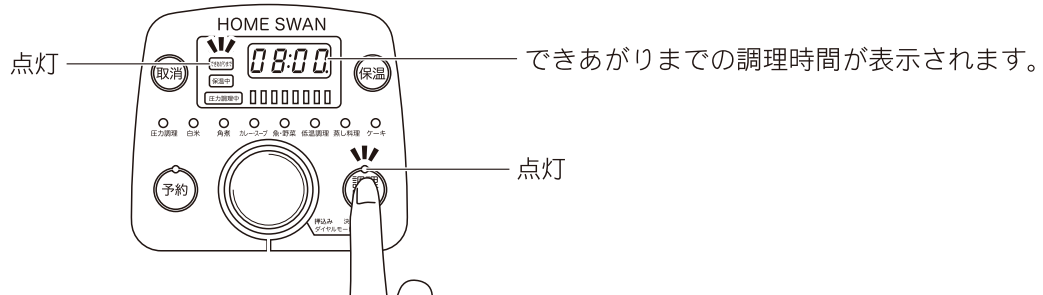
- ダイヤルを回して、調理時間を設定してください。
6～12時間：30分単位で調理時間が設定できます。



使用方法 [低温調理 (ヨーグルト)]

6. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



7. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴ります。

8. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

ご注意

- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

使用方法 [蒸し料理]

1. 下ごしらえをする

- 内がまに 100ml の水を入れます。
- クッキングシートを内がまに敷き、用意した材料を置いてください。

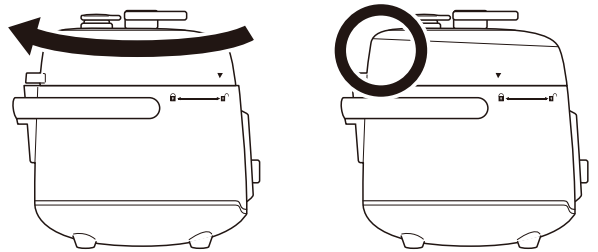
2. 内がまをセットしてふたを閉める

- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の□を合わせてはめ、🔒まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「圧力◎」に合わせてください。

※必ず圧力開閉つまみの確認をしてください。

「排出🌀」になっている場合、蒸気もれて圧力調理できません。

※クッキングシートなどを使用する場合は、ふたの圧力ピンや圧力開閉つまみ部分をふさがないように注意してください。

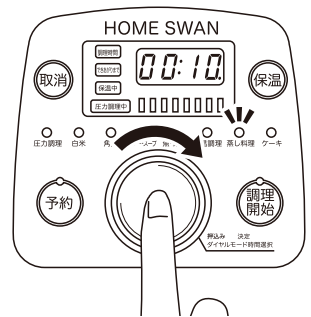


3. 電源コードを接続する

- 差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

4. 蒸し料理モードを選択する

- ダイヤルを回し、「蒸し料理」を選び、ダイヤルを押し込みモードを決定してください。
- 「蒸し料理ランプ」とパネルの「00:10」が点滅します。

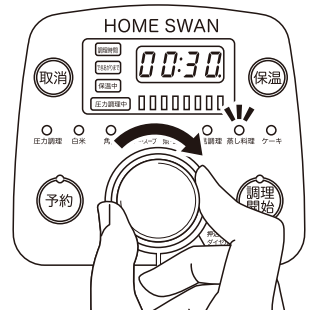


5. 調理時間を設定する

- ダイヤルを回して、調理時間を設定してください。
- ※ここで設定した「調理時間」に「加圧」「減圧」の時間を加えた時間が「できあがりまで」の時間になります。

1～10分：1分単位
10分～1時間：5分単位

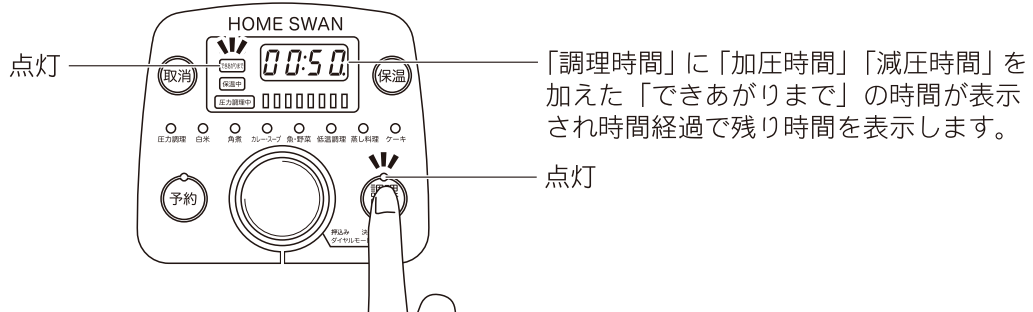
で調理時間が設定できます。



使用方法 [蒸し料理]

6. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



7. 調理中

- 調理が始まると、圧力ピンが蒸気によってふさがります。その際、蒸気が少しもれる音がしますが不具合ではありません。※音がしはじめてから、10分以上ピンの辺りから音がする場合は圧力開閉つまみの確認をしてください。
- 途中で調理を中断する場合は、11ページの「調理を中断する場合」の方法に従って蒸気を抜いてからふたを開けてください。

8. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴り、自動で保温に切り替わります。
- 圧力開閉つまみを「排出」に合わせて、ふたを開けます。

9. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

ご注意

- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

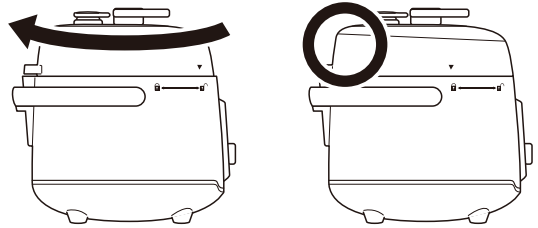
使用方法 [ケーキ]

1. 下ごしらえをする

- 用意した生地を全て内がまに入れてください。

2. 内がまをセットしてふたを閉める

- 内がまをセットしたら、ふたの▼と本体の□を合わせてはめ、🔒まで回してください。
- 圧力開閉つまみを「排出🌀」に合わせてください。

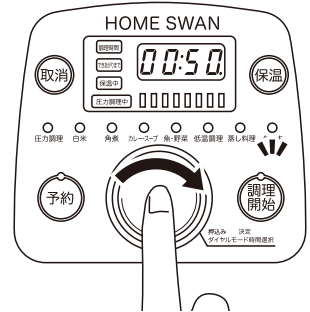


3. 電源コードを接続する

- 差し込みプラグを本体をおさえながら奥までしっかり差し込み、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

4. ケーキモードを選択する

- ダイヤルを回し、「ケーキ」を選び、ダイヤルを押し込みモードを決定してください。
- 「ケーキランプ」とパネルの「00:50」が点滅します。

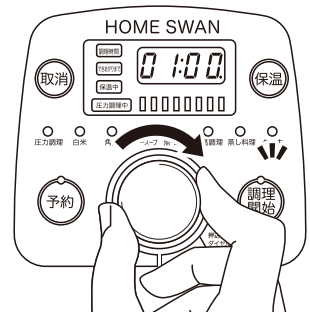


5. 調理時間を設定する

- ダイヤルを回して、調理時間を設定してください。

1～10分：1分単位
10分～1時間30分：5分単位

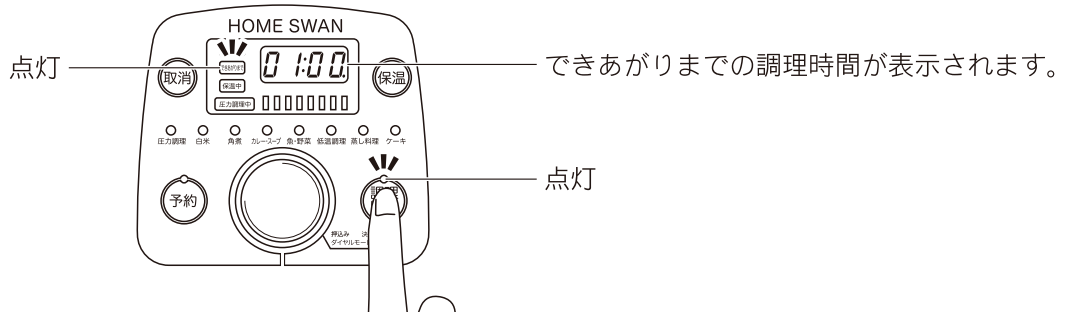
で調理時間が設定できます。



使用方法 [ケーキ]

6. 調理開始ボタンを押す

- 調理開始ボタンを押してください。



7. できあがり

- 調理が完了すると、ブザーが鳴ります。

8. ご使用後

- 保温を切る場合は「取消」ボタンを押してください。
- 使用しない場合は必ず電源コードを抜き、お手入れをしてください。

ご注意

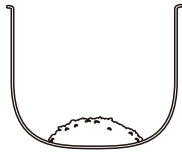
- 保温していない状態で長時間、調理物を入れたまま放置しないでください。

保温について

- 調理が完了すると自動的に保温に切り替わります。
- 保温経過時間は0～12時間まで1分単位で表示します。
12時間を経過すると表示が消え、保温は切れます。



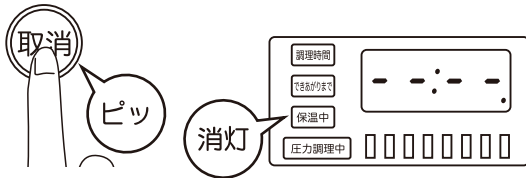
例：保温経過1時間



- 保温中もときどきほぐしたり、かき混ぜたりしてください。
- 少量のご飯を保温する際は、内がまの中央に寄せ、できるだけ早くお召し上がりください。

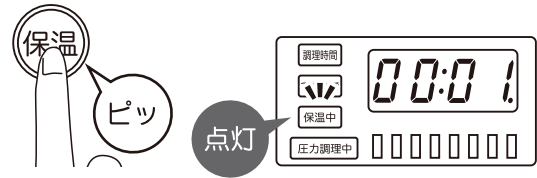
- 保温を中止する時

取消 ボタンを押してください。
保温ランプが消灯します。



- 再度保温する時

保温 ボタンを押してください。
保温ランプが点灯します。



※モード選択中は**保温**を押しても保温できません。

- ヨーグルトなど低温調理モードで作った調理物は、傷みやすいため保温しないでください。
できあがり後は別の容器に移して、冷蔵庫などで保管してください。

保温時間について

調理終了後、全コースが自動的に保温になりますが、「×」のコースは保温をしないでください。腐敗やいやなにおいの原因になります。

	白米	圧力 角煮 カレー・スープ 蒸し料理 野菜・魚	低温調理	ケーキ
保温	3～4時間まで(夏季) 6時間まで(冬季)	2～3時間まで(夏季) 5時間まで(冬季)	×	×

ご注意

におい・パサつき・変色・腐敗の原因になるため、下記のような保温はしないでください。

- 調理物を入れたまま保温を取り消す
- 6時間以上の保温
- 冷やごはんの保温
- しゃもじを入れたままの保温

お手入れのしかた

ご使用ごとに必ずお手入れを行ってください。
必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体、ヒータープレートなどが冷めてから行ってください。

本体・ハンドル

- ふきんなどに薄めた食器用洗剤を含ませ、かたくしぼって汚れを拭きます。次に、かたくしぼったふきんなどで水拭きし、最後に乾いた布で水気を拭き取ってください。

内がま・ふた・パッキン・しゃもじ・おたま・計量カップ

- 内がまはご使用ごとに食器用洗剤をつけたスポンジを使い、こびりつきを落としてきれいに洗ってください。そのあとで水気を拭き取ってください。
- しゃもじ、おたま、ふた、パッキンも同じようにスポンジで水洗いしてください。
- 計量カップはたわし類で洗わないでください。変形します。水で流すだけにして、水気を拭き取るか乾燥してください。

ご注意

- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機に入れしないでください。傷や変形する恐れがあります。
※内がまは強い力で洗わないでください。傷や変形する恐れがあります。

内がまのフッ素樹脂塗装を長持ちさせるために

1. 金属製のしゃもじやおたまは使用しないでください。
2. 食器類を入れたり、調理以外の目的に使用しないでください。
3. 金属へらやナイロンたわしなど、かたいものでお手入れをしないでください。
4. 食器洗い乾燥機や食器乾燥機などの使用はしないでください。

ヒータープレート・温度センサー

- 汚れてきたら、かたくしぼったふきんなどで拭いてください。
- ヒータープレートに異物がこびりついた時は、市販のサンドペーパー(320番程度)で軽くみがき、かたくしぼったふきんで拭き取ってください。汚れがこびりついたまま使用すると正しい温度が得られません。

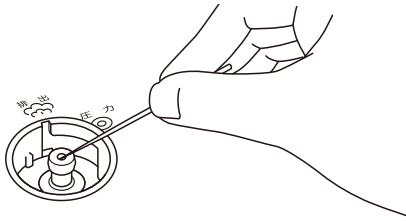
お手入れのしかた

電源コード・電源プラグ

- 乾いた布で拭いてください。
- ◎必ず、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをしてください。
- ◎シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・金属たわし・化学ぞうきんを使わないでください。表面を傷つけます。
- ◎本体を丸洗いしたり、水に浸けたりしないでください。

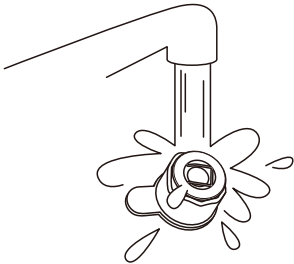
ふた(圧力弁)

- つまようじなどでつまりを取り除いてください。



圧力開閉つまみ

- 取り外して、食器用洗剤で洗い、水で流してください。

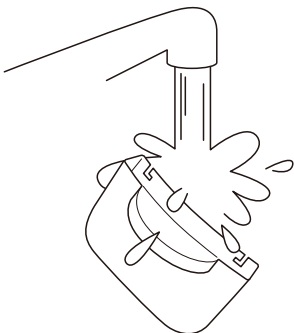


ご注意

- 洗った後はよく乾かし、忘れずに取り付けてください。


水滴タンク

- 取り外して、たまった水滴を捨て、食器用洗剤で洗い、水で流してください。



こんなときは

全 般

状 態	原 因	対 策
調理開始をすると表示時間が長くなる	正常な動作です。	圧力調理、角煮、カレー・スープ、魚・野菜、蒸し料理のモードでは、調理時間に加圧時間と減圧時間が加算された時間が表示されるため、できあがりまでは設定した調理時間より長くなります。
材料に火が通っていない	調理時間が短くありませんか？	調理時間を長めに設定してください。
材料が柔らかくなりすぎた材料が溶けてしまった	調理時間が長くありませんか？	調理時間を短めに設定してください。
調理中にふきこぼれる	材料や水を入れすぎていませんか？	9ページに記載の規定量を守ってください。
	調理に適さない材料を入れていませんか？	重曹や油など熱反応で急激に発泡するものは、絶対に使用しないでください。
調理がうまくできない (蒸気がもれる)	圧力開閉つまみは「圧力◎」に合っていますか？	調理時は圧力開閉つまみを「圧力◎」に合わせてください。
	ふたのパッキンはしっかりついていませんか？	8ページに記載の方法で、正しくパッキンを取り付けてください。
	内がま、パッキン、ふた、圧力開閉つまみ、圧力ピンなどに異物が付着していませんか？	26、27ページ記載のお手入れのしかたを参考に、異物を取り除いてください。
ボタンを押しても動かない	電源コード・プラグが抜けていませんか？	本体側とコンセント側のプラグがしっかり差さっているか確認してください。
調理物が焦げる	ヒータープレート、内がまに異物や汚れがありませんか？	汚れや異物が付着していると、センサーが正常に反応しない場合があります。お手入れを行い拭き取ってください。
	内がまが変形していませんか？	変形している場合はすぐに使用を中止し、31ページの弊社お客様相談室へお問い合わせください。
水が弾けるような音がする	内がまの外側、本体の内側に水が付着していませんか？	水滴を拭き取って内がまをセットしてください。
「カチカチ」と音がする	異常ではありません。	マイコンが火力／出力調整している音です。
エラー表示 E-1～E-4が表示される		使用を中止し、弊社お客様相談室へお問い合わせください。

こんなときは

予 約

状 態	原 因	対 策
予約をしたら、 表示時間が長くなった	予約時間が、できあがりまでの時間より短い場合は、できあがりまでの時間が表示されます。	正常な動作です。
予約できない	予約操作の最後に「調理開始」を押しましたか？	「調理開始」を押さないと、予約は完了しません。

白 米

状 態	原 因	対 策
時間が表示されない 時間設定ができない	正常な動作です。	白米モードは、炊飯量によって炊飯時間が自動調整されるので、時間表示や時間設定はありません。
ご飯が固い・柔らかい	お米の量は正しいですか？	付属のカップを使い正しいはかり方でお米を準備してください。(16ページ)
	水加減は正しいですか？	炊飯するお米、米の種類などに合わせて水加減を調整してください。
炊飯中にふきこぼれる	洗米が不十分ではありませんか？	ぬかが残らないようしっかり洗米してください。
ご飯がにおう、変色する、 固くなる	しゃもじを入れたまま保温していませんか？	しゃもじは入れたまま保温しないでください。 樹脂が溶ける可能性があります。
	6時間以上保温していませんか？	長時間保温すると変色・におい・パサつきなどの原因になります。 長時間食べない場合は、別の容器などで保管し冷蔵・冷凍保管してください。

こんなときは

低温調理(ヨーグルト)

状 態	原 因	対 策
うまく固まらない	牛乳は新鮮な開封したてのものを使用していますか？	材料は新鮮なものをご使用ください。
	種菌は新鮮なものを使用していますか？	
	部品は説明書通りに消毒しましたか？	19ページの方法に従って消毒してください。
	発酵中にかき混ぜたり振動を与えたりしていませんか？	うまく固まらない原因となりますので、発酵中はかき混ぜないでください。
	牛乳を使用していますか？	「低温殺菌牛乳」、「加工乳」、「乳飲料」、「成分調整牛乳」、「低脂肪牛乳」、「無脂肪牛乳」の表示があるものはヨーグルトがうまく固まりません。
ヨーグルトから水分が出る	発酵時間が長くありませんか？ (水分は、乳清というヨーグルトの成分です。栄養豊富で、食べていただくこともできます)	発酵時間を短くしてください。
酸味が強い、弱い	発酵時間が長すぎたり、短すぎたりしませんか。 (発酵時間が長いと酸味が強くなり、短いと弱くなります。また、ヨーグルトの種類によっても酸味は異なります)	酸味が強い場合は発酵時間を1～2時間短くし、弱い場合は1～2時間さらに発酵してください。

圧力で調理／炊飯するため、圧力釜と同じPSCマークとSGマークを取得しています。



PSCマーク

経済産業省が定めた「消費生活製品安全法」の、家庭用の圧力なべ及び圧力がまの安全基準に適合していることを示しています。



SGマーク

製品安全協会が定めたSG基準に合格したことを示し、万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、賠償措置が取られます。

電気圧力鍋 2.5L 保証書

品番	SDA-60(RE)		※お買い上げ日		保証期間	
			年	月	日	お買い上げ日より 本体
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____				
	フリガナ ご芳名	_____ 様				
※販売店	住所	〒 _____				
	店名	_____ ☎ _____				

※印欄に記入のない場合有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接弊社お客様相談室へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1) ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - (4) 本書のご提示がない場合。
 - (5) 本書に、お客様、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - (7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - (8) 消耗部品の交換。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、直接弊社お客様相談室へご相談ください。
- 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
※ご記入されたお客様の個人情報は、修理、交換の際にのみ使用するもので、それ以外には一切使用することはありません。

修理サービスに関するお問い合わせは販売店または販売元にご連絡ください。

※仕様その他改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。